

市政記者各位

令和6年9月25日

福岡市博物館では、10月9日より 「第36回新収蔵品展」を開催します。

福岡市博物館は、皆さまからの寄贈・寄託等に支えられ、これまでに歴史、考古、民俗、美術の各分野にわたる19万件以上の資料を収集してきました。この度、新たな収集資料をご紹介します「新収蔵品展」を開催いたします。ぜひご取材くださいますようお願いいたします。

「第36回新収蔵品展 ふくおかの歴史とくらし」

福岡市博物館が令和3年度に受け入れ、整理を終えた2,548件の資料のうち、厳選した約80件を、「福岡の歴史と記録」「近現代の福岡」「くらしとまつり」「芸能と美術」という4つのテーマでご紹介します。本展覧会を通じて、身の回りの様々なものが価値ある資料となりうることを知っていただき、博物館の活動にご理解・ご協力をいただける機会となれば幸いです。

会 期：令和6年10月9日（水）～令和6年12月22日（日）

場 所：福岡市博物館2階 企画展示室1～4

料 金：一般200円、高大生150円、中学生以下無料

※常設展示室・企画展示室共通、11月3日（日・祝）の文化の日は無料



「博多おきあげ」(押し絵)



博多出身のコメディアン・小松政夫氏が使用した「しらけどり」



福岡藩士の家に伝わった江戸時代前期の甲冑



江戸時代後期の博多祇園山笠の絵

感謝状贈呈式

新収蔵品展にあわせ、資料寄贈者の方々への感謝状贈呈式を開催します。

日 時：令和6年10月12日（土）10：30～11：15

場 所：福岡市博物館1階 講堂

■お問い合わせ先 福岡市博物館 学芸課 杉山 野島
電話 092-845-5011 FAX 845-5019 〒814-0001 早良区百道浜 3-1-1